

2008年12月2日

ガリ財務相は 30 日、世界的な金融危機によるエジプト経済の下振れを回避するため、公共事業の積み増しや企業投資の促進を柱とする LE 150 億（約 2,550 億円）規模の景気刺激策を発表した。

景気刺激策はすでに閣議で承認されているが、議会と国民評議会の承認が必要となる。財務省は現在、LE 120 億の追加財政支出を盛り込んだ補正予算の作成を経済開発省と共同で進めている。

財務相が発表した景気刺激策の骨子は以下の通り。

1. 公共事業に LE 120 億。
2. 09 年 1 月から 1 年間、中間財・資本財の輸入関税を削減。規模は LE 12 億。
3. 09 年 1 月から 1 年間、企業が資本財を購入する際の付加価値税を免除。規模は LE 10 億。

総額 LE 120 の公共事業積み増しの内容は以下の通り。

1. LE 113 億を各種公共団体の追加予算として計上。
 - a. 道路・橋庁に LE 10 億。
 - b. 上下水道施設に LE 15 億。
 - c. 上下水道庁に LE 35 億。
 - d. 通商産業省に LE 26 億。
 - 輸出企業の支援と国際競争力強化に LE 20 億。
 - デルタ工業団地の支援に LE 4 億。
 - 国内流通インフラ整備に LE 2 億。
 - e. 地方の市町村でのインフラ整備のため地方開発省に LE 8 億。
 - f. 基礎医療サービスを提供する医療施設建設のため保健・人口省に LE 4 億。
 - g. 教育施設建設のため教育施設庁に LE 1 億 5,000 万。
 - h. 補助金で賄われているモノ・サービスの効率的な提供実現のため行政開発省に LE 1 億 8,000 万。
2. LE 6 億を経済官庁の追加予算として計上。
 - a. 鉄道庁に LE 4 億。
 - b. 紅海港湾庁に LE 1 億 5,000 万。
 - c. ポート・サイド港湾庁に LE 5,000 万。